

## 基本のローション

### 用意するもの

精製水またはフローラルウォーター ..... 100cc  
 グリセリン(20ml)またはトレハロース ..... 3g  
 あれば好みの精油(水100ccに6滴まで)やビタミンCなどのオプション  
 日持ちさせるなら、GSE ..... 1~2滴  
 保存容器(エタノールで消毒したもの)

- 1 ローションを保存する清潔な容器に、材料をすべて入れ、よく振りまぜる。
- 2 日付を書いたシールを貼って出来上がり。

### 使い方

冷蔵庫に保存し、洗顔後の清潔な肌につけます。

### ここがポイント

\*精油を入れるなら、まずグリセリンを容器に入れ、そこに精油を加えてよく混ぜます。それから水系材料を加えてください。  
 \*防腐剤を入れていないので傷む場合があります。冷蔵庫で保存し、1週間以内に使い切りましょう。GSE(ワイン用のぶどうの種から抽出した酸化防止剤)を入れると、保存期間は2~3週間に延びますが、若干刺激があるのでお気をつけ下さい。

## 基本の乳液

ポイントは温度とシェイク!

### 用意するもの

精製水またはフローラルウォーター ..... 100cc  
 植物油またはバターを合わせて ..... 20ml(約17gくらい)  
 乳化ワックス ..... 小さじ1  
 保湿力をアップするならグリセリンまたはトレハロース ..... 小さじ1/2  
 キサンタン、グア、アラビックなどのガム ..... 少々  
 あれば好みの精油(水100ccに6滴まで)やビタミンCなどのオプション  
 日持ちさせるなら、ROE ..... 1~2滴  
 保存容器(エタノールで消毒したもの)

- 1 耐熱容器を2個用意する。ひとつは水系の材料用、もうひとつはオイル系の材料用。
- 2 精製水などの水系材料と、オプションで水に溶けるものを耐熱容器に入れる。(グリセリン、トレハロースは水系)  
 植物油などのオイル系材料と乳化ワックス、オプションでオイルに溶けるものを別の耐熱容器に入れる。  
 水系耐熱容器も電子レンジで30秒ほどあたため、50度くらいにする。
- 3 オイル系耐熱容器を電子レンジで30秒ほどあたため、取り出してよく混ぜる。これを繰り返して乳化ワックスなどを完全に溶かす。
- 4 ②の半量を少しずつ加え、小さな泡たて器でよくかきまぜる。分離したようになって、さらによく混ぜ、ガムを加え、しっかりと混ぜる
- 5 保存容器に入れよく振り混ぜる。体温くらいに温度が下がったら、精油やROEを加える。

## 基本のソフトクリーム

### 用意するもの

精製水またはフローラルウォーター ..... 100cc  
 植物油またはバターを合わせて ..... 20ml(約17gくらい)  
 乳化ワックス(またはレシチンリキッド) ..... 小さじ1と1/2  
 保湿力をアップするならグリセリンまたはトレハロース ..... 小さじ1/2  
 あれば好みの精油(6滴まで)やビタミンCなどのオプション  
 日持ちさせるなら、GSEまたはROE ..... 1~2滴  
 保存容器(エタノールで消毒したもの)

- 1 耐熱容器を2個用意する。ひとつは水系の材料用、もうひとつはオイル系の材料用。
- 2 精製水などの水系材料と、オプションで水に溶けるものを耐熱容器に入れる。(グリセリン、トレハロースは水系)  
 植物油などのオイル系材料と乳化ワックス、オプションでオイルに溶けるものを別の耐熱容器に入れる。  
 水系耐熱容器も電子レンジで30秒あたため、50度くらいにする。
- 3 オイル系耐熱容器を電子レンジで30秒あたため、取り出してよく混ぜる。これを繰り返して乳化ワックスなどを完全に溶かす。
- 4 オイル系耐熱容器に水系材料を少しずつ加え、泡立てないようにガラス棒などでゆっくと混ぜる。体温くらいに温度が下がったら、精油やGSE、ROEを加える。  
 保存容器に移し、ふたをしてクリーム状になるまで5分ほど、静かに振り混ぜる。

## 基本のハードクリーム

### 用意するもの

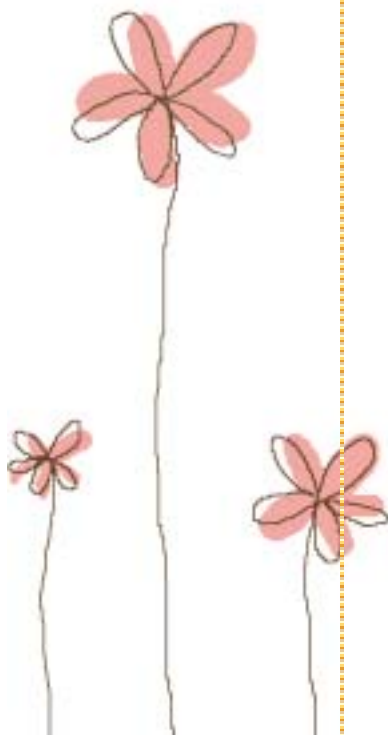
植物油またはバターを合わせて ..... 25ml(約20gくらい)  
 ミツロウまたはキャンデリラワックス ..... 5g  
 保湿力をアップするならグリセリンまたはトレハロース ..... 小さじ1/2  
 あれば好みの精油(6滴まで)やビタミンCなどのオプション  
 日持ちさせるなら、GSEまたはROE ..... 1~2滴  
 保存容器(エタノールで消毒したもの)

- 1 植物油などのオイル系材料とミツロウまたはキャンデリラワックスを耐熱容器に入れ、電子レンジで加熱する。30秒ごとに取り出し、よく混ぜ合わせ完全に溶けるまで繰り返す。
- 2 保存容器に移し、荒熱が摂れ、容器の表面の縁にうっすらと膜が出てきたら、精油やオプションを加えて静かに混ぜ合わせる。
- 3 完全に固まったらできあがり。

### ここがポイント

\* バター系材料が多い場合は、ミツロウまたはキャンデリラワックスの分量を減らしてください。

# 手作りレシピ



製造元

MONDAY・MOON

マンデイ・ムーン

徳島市川内町宮島本浦157

tel:088-666-3470

http://www.mmoon.net

info@mmoon.net

## - 化粧品材料をお買い上げのお客様へ -

このたびは当店の化粧品材料をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。手作りコスメをお作りいただく上で、ご注意いただきたいことがいくつかあります。以下の内容をご一読いただき、手作りコスメをお楽しみください。

- 必要な材料      キャリアオイル、植物バター類  
精製水またはフローラルウォーター  
みつろうまたはキャンデリラワックス  
乳化ワックスまたはレシチン  
アラビックガム、グアガムまたはキサンタンガム  
グリセリンまたはトレハロース  
エタノール、保存容器
- あると便利な材料      GSE、ROEまたはビタミンE  
精油
- 器具・用具      温度計、ステンレスまたはガラス棒、  
耐熱容器(ドレッシングメーカーが便利)  
秤(1g、または0.1g単位)、計量スプーンなど  
電子レンジまたは湯煎用の鍋
- 作った化粧品を少しでも長持ちさせるために、器具、容器は必ず煮沸またはアルコール消毒をしましょう。保存容器はエタノールを入れてふたをして振ればOKです。

ここにあるのは、レシピのほんの一部です。皆さんの肌の調子に合わせていろいろと工夫してみてください。不快な症状が起きた場合には、一旦使用を中止し、専門家に相談してください。

当店で販売している材料は、飲食用のもの、食用グレードのものであっても飲食用としては用いないで下さい。また当店で販売されている材料を使用して作られた物に関してのトラブル、またはご使用中のトラブルは、いかなる場合においても当方では責任を負いかねます。お客様個人の責任において十分に気を付けてご使用して下さい。

Recipe

## 基本の美容ジェル

### 用意するもの

精製水またはフローラルウォーター ..... 100cc  
キサンタンガム、アラビックガム、グアガムのいずれか ..... 1g  
保湿力をアップするならグリセリンまたはトレハロース  
..... 小さじ1/2  
あれば好みの精油(6滴まで)やビタミンCなどのオプション  
日持ちさせるなら、GSEまたはROE ..... 1~2滴  
保存容器(エタノールで消毒したもの)

- 1 グリセリン、またはトレハロースに少量の精製水またはフローラルウォーターを加えたものに精油を加え、よく混ぜる。
- 2 精製水またはフローラルウォーターを電子レンジで30秒ほど加熱し、50度くらいにする。あればオプションを加えてよく混ぜ、そこにガムを加えガラス棒でよく混ぜる。
- 3 ある程度混ざったら、ドレッシングメーカーなどのボトルに移し、ふたをして5分ほど振り混ぜ、だまが残ってもそのまま時間をおいて時々振り混ぜる。
- 4 完全に混ざったら出来上がり。

### ここがポイント

\* キサンタンガムはだまが残りやすいのですが、時間をおいてなんども振り混ぜると必ず溶けます。  
\* オプションにアロエベラパウダーを使う場合は、アラビックガムは避けること。相性が悪いので、ジェル状になりません。

Recipe

## 基本のリップクリーム

### 用意するもの

キャスターオイル ..... 8g  
植物油 ..... 5g  
植物バター ..... 5g  
みつろうまたはキャンデリラワックス ..... 3g  
メンソールクリスタル ..... 0.5g  
日持ちさせるならROE ..... 1~2滴  
リップバームチューブ(エタノールで消毒したもの) ..... 4本  
耐熱容器(ピーカーのように、注ぎ口がついているものがGood。なるべく小さめの容器が無駄なく作れます)

- 1 キャスターオイル、植物油、植物バター、みつろうまたはキャンデリラワックス、メンソールクリスタルを耐熱容器に入れ、電子レンジで温める。30秒ごとに取り出してスプーンなどで混ぜながら、全てが完全に溶けるまで繰り返す。
- 2 溶けたらリップバームチューブ4本にそれぞれ流し入れます。20秒ほど置いておくと、チューブの上にすきまができるので、さらに少量を流し入れる。
- 3 混合液が少し固まっていたら、さらに30秒ほど電子レンジで温めながらチューブに入れていく。
- 4 キャップを締めて、口の狭いコップなどに立てて入れ、冷蔵庫で1時間ほど冷やすとすべりのよいリップクリームになる。